

2025年度『マネジメント層向け異業種交流研修』概要

Ver.0.2

本研修を通じてお伝えすること ～プレイヤーから「脱皮」して、真のマネージャーとなること

固定観念の枠を越えて考えられるきっかけをつくる

- ▶ 重厚長大な産業において、固定観念を持ちがちな中、大きな環境変化にも対応できるよう、その枠を越えられるような思考を持つ

質の高いコミュニケーションを行って、強いチームをつくる

- ▶ 一方的に要件を伝えるだけでなく、メンバーからの意見ややる気を引き出したり、建設な議論を行ったり、適切な指導・育成を行う方法を学ぶことで、チームとしての成果を出すきっかけをつくる

会社のミッション、部門のミッションを深く理解する

- ▶ (プレイヤーとしての役割が残っているマネージャーが多い中で、) 目の前のことについて目が行きがちなところを、マネージャーとしての役割を改めて考え直し、さらには、「会社のミッション」「部門のミッション」を確認し、自分の言葉で語れるようなリーダーシップを学ぶ

学んだ内容を実践的に活用する場を設ける

- ▶ 講義を受けるだけでなく、学んだことをワークで実践し、且つ、現場に持ち帰ってさらに実践する機会をつくり、講師や同じ受講生にアドバイス・フィードバックをもらう場を設けることで、現場で具体的に行動できるようになる

『マネジメント層向け異業種交流研修』概要

項目	概要
概要	3日間の研修およびフォローセッションを通じて、管理職のあり方を改めて学び、且つ、異業種でのディスカッションを行うことで、既存の知識・経験の枠にとらわれず、視点を上げて考える場として活用していただきます (詳細は、次のページを参照ください)
参加対象	大手企業のマネジメント層
期間、時間	2025年9月～2025年11月 全3回 3日間
日程・会場	● DAY1 : 2025年9月12日(金) 10:00～18:00@都内近郊 ● DAY2 : 2025年10月17日(金) 10:00～18:00@都内近郊 ● DAY3 : 2025年11月14日(金) 10:00～18:00@都内近郊 ※DAY1後懇親会を予定
担当講師	潮田 滋彦 講師(トゥ・ビー・コンサルティング株式会社 代表取締役)
定員	各社5名まで
参加費用	20万円 / 名(テキスト代、懇親会費含む、消費税別)
参加企業	※2023年度参加企業 ● パナソニック コネクト様 ● 三井住友海上あいおい生命様 ● 吉野家グループ様 ● 日本化薬様 ● カネカ様 ● きらぼし銀行様

『マネジメント層向け異業種交流研修』全体スケジュール

- DAY1にて、メンタルブロックの打破、マネージャーとしての役割、チームビルディングを改めて考え直し、DAY2にて、1on1など、メンバーとのコミュニケーションに必要な考え方を学びます
- DAY1・2で学んだことをもとに、具体的に自分が行動することを宣言していただき、DAY2もしくはDAY3までのインターバル期間に現場で実践します。DAY2・3で振り返りと今後の行動を検討することで、研修で得た学びや気づきを継続的に職場で活かしていただくことを目指します

	DAY1	← 1ヶ月程度の間を置く →	DAY2	← 1ヶ月程度の間を置く →	DAY3
目的	マネジメント職として凝り固まった固定観念を外す。 その上で、改めてマネジメントに求められることを考え直す。異業種の人と触れることで違いを感じ、多面的見方での気づきを得る	新たな行動を現場で実践することで、できること・難しいことを洗い出す	良いチームやメンバーとの良い関係をつくるために必要な考え方を学び、その結果として具体的な行動につなげてもらう	新たな行動を現場で実践することで、できること・難しいことを洗い出す	職場で実践してきた結果をもとに振り返り、課題に対して、次の行動を考えってもらう
実施概要	- メンタルブロックの打破 - マネジメント職に求められる役割の再考 - 最高のチームとは - まとめとDAY2までの行動宣言 - 懇親会	- 学んだこと、気づいたことをもとに、DAY1最後に宣言した行動を現場で実践	- 話しやすい環境づくり - 本音を引き出す聴き方 - まとめとDAY3までの行動宣言	- 学んだこと、気づいたことをもとに、DAY2最後に宣言した行動を現場で実践	- 人材育成のポイント - 組織のミッションとビジョン - マネージャーとしての成長ビジョン - まとめと今後の行動

※事前課題、事後課題について

- ・ DAY1の事前課題：①自己紹介シート、②事前アンケート(マネジメントとして日頃気を付けていること、工夫、課題等。本研修への抱負)
- ・ DAY2の事前課題：DAY1の最後に宣言した行動計画を現場で実践、およびその結果
- ・ DAY3の事前課題：DAY2の最後に宣言した行動計画を現場で実践、およびその結果
- ・ DAY3の事後課題：振り返り資料の提出

参考:参加者の声

- 実際に参加された方からも、マネージャーとして目指すべき姿に気づき、今後の成長に向けて目標設定ができた、実践的なスキルを学び既に大きな効果を実感した、など前向きな意見をいただいています

相手(メンバー)が気持ちよく働ける環境整備と達成に向けた動機付けをする。

普段の業務においてもメンタルブロックが発生していることに気づいた。

課長として自組織への経営方針の落とし込みを実施していきたい。

上下の階層だけでなく、横からも相談されるような存在になっていきたい。

部下を成長させ、輝かせること、組織のビジョンを描き、実現させることの2点を実践したい。

相手のタイプを把握した上で効果的なアプローチをしていきたい。

現場と本部の考えに生じたギャップを埋められる存在になりたい。

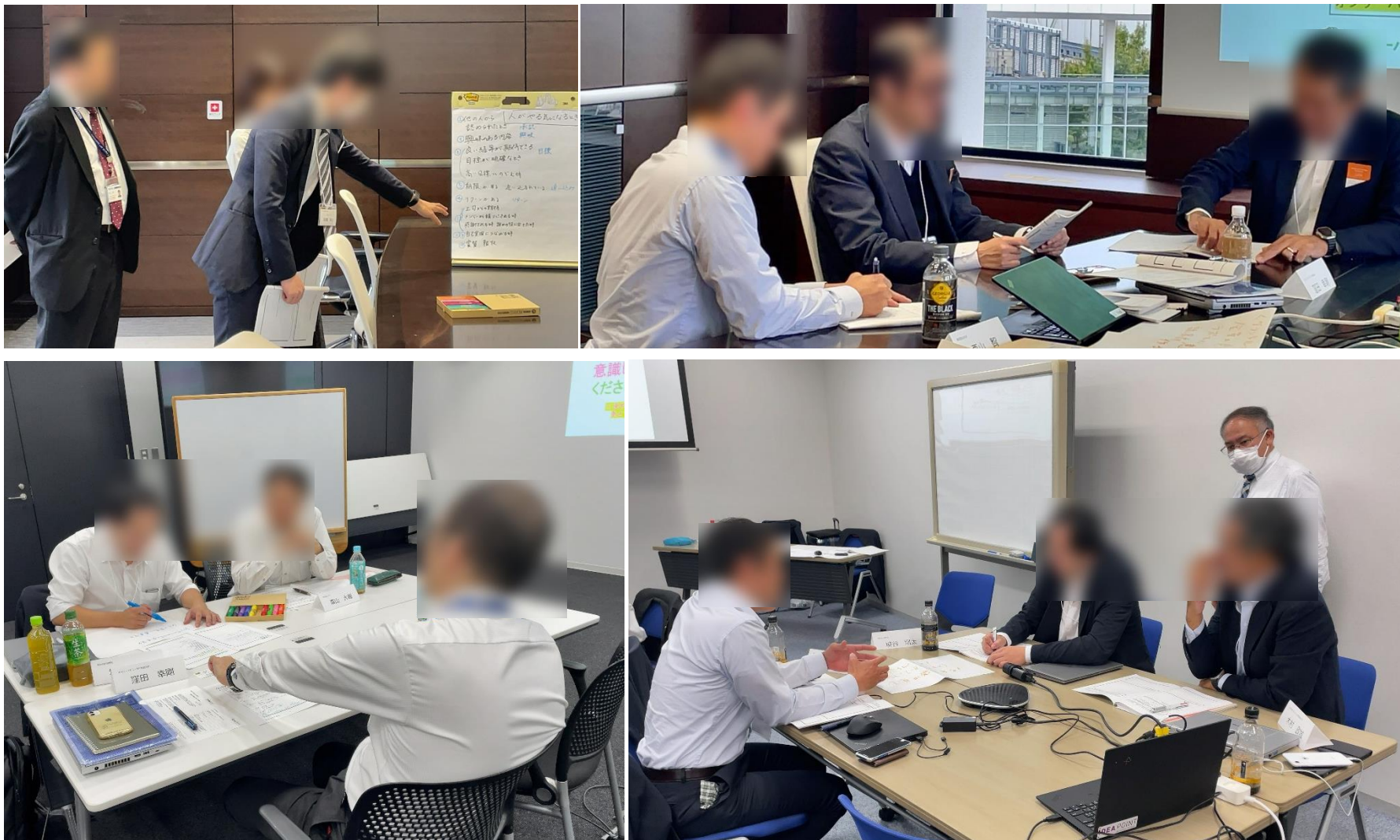
ラポール形成のスキルを取り入れ、既に大きな効果が有る事を実感できている。

相手が安心して話をすることができる、この人になら相談できると思われる姿に成長したい。

Source : 実施アンケート、受講生のコメントより抜粋

参考：2023年度 実施の様子

- 2023年度は、パナソニック コネクト様、三井住友海上あいおい生命保険様、日本化薬様、吉野家様、カネカ様、きらぼし銀行様の6社で研修を実施しました。講義だけでなく、グループ内・全体での共有・議論や、ロールプレイング型の演習も実施しました



担当講師プロフィール

潮田 滋彦（うしおだ しげひこ） トゥ・ビー・コンサルティング株式会社 代表取締役

- 1964年東京都生まれ。東芝エンジニアリング(株)で営業職を担当後、企業内人材開発講師の道へ。独立を経て、30年間以上一貫して第一線の研修講師として活動中。1万5千時間以上の講師登壇、のべ15万人以上の受講生との出会いがあり、300以上の企業や自治体にて研修を実施。研修登壇は丸一日の研修を年間220日。現在、トゥ・ビー・コンサルティング株式会社代表取締役。
- 受講生の研修満足度が高く、研修のリピート率が95%を超える。「学ぶことの楽しさ、成長することのワクワク感」を日本中のビジネスパーソンに伝えるために、全国を飛び回る日々を過ごしている。
- 【資格】
 - 米国NLP協会(実践心理学)認定トレーナー
 - DiSC(行動特性分析) 認定インストラクター
 - ハーマンモデル(脳優位度調査をベースにしたコミュニケーションスキル) 認定ファシリテーター
 - ITコーディネータ(ITコーディネータ協会会員)
 - 情報処理技術者 上級システムアドミニストレータ
- 【得意分野】
 - 参加者のやる気を引き出し、各自の「個性や影響力」を伸ばすための、演習を中心とした「参画型」の各種研修の開発および講師。
特に、「ロジカルに考えること」と「固定観念を取り去って考えること」の両面からリーダーの実力アップを図るプログラムは他にはないものがあり、評価が高い。
個性や強みを最大限に引き出すビジネスプレゼンテーション教育、仕事のマンネリや固定観念を打破し、発想を豊かにする創造性開発教育、企画提案力、ロジカルシンキング、コミュニケーション力向上教育、リーダーシップ、初級マネジメント、モチベーション(動機付け)教育、中堅・コア人材教育(リーダーシップ、チームビルディング、目標達成)、新入社員教育(基礎実務・ビジネスマナー、目標設定、動機付け、問題解決)、NLPを活用したセルフマネジメント、各種トレーナ養成など
- 【研修実績】
JR東日本・西日本、電力各社、NTTドコモ、住友商事、住友林業、JT、東芝グループ、パナソニックグループ、NECグループ、オリエンタルランド、日本銀行他銀行各社(地銀含む)、日立グループ、全日本空輸、武田薬品工業、小林製薬、大林組、明治乳業、江崎グリコ、ロッテ、ミニストップ、首都圏私鉄各社、リコー、コニカミノルタ、経済産業省、農林水産省、参議院会館、献血供給事業団、静岡県庁、渋谷区役所など、300を超える企業・団体で研修を実施
- 【執筆(著書・通信教育・連載等)】
『仕事ができる「新人・若手社員」になる！ 潮田式“1on1”ビジネス基礎研修』、『新版“思考停止人生”から卒業するための個人授業』、『12万人を指導した“カリスマ講師”が教える“売れっ子講師”になる112の秘訣』(以上、ごま書房新社)、『速習！ シンプルに文章を書く技術』、『知恵の素～アイデアがどどんわいてくる～』、『ロジカルプレゼンテーション実践コース(通信教育)』(PHP研究所)、『実践！ コーチングエクササイズ(連載)』、『職場生活や人生を豊かにする 実践！ タイムマネジメント(連載)』(ポジティブPlus誌)、他多数





<本資料に関するお問い合わせ>

株式会社アイディアポイント

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-4-2 東海ビルディング3F

TEL : 03-6421-7305 FAX : 03-6421-7307

MAIL : education@ideapoint.co.jp

<本資料の取り扱いに関して>

本資料は、著作権法及び不正競争防止法上の保護を受けております。

資料の一部あるいは全部について、株式会社アイディアポイントから許諾を得ずに、複写、複製、転記、転載、改変、ノウハウの使用、営業秘密の開示等を行うことは禁じられております。